

## ご長寿107歳 濱田知事が祝福

9月16日、濱田省司知事が土佐山田町船谷の107歳、木浦百合子さんを訪ね、長寿をお祝いしました。

木浦さんは、1914年(大正3年)8月5日生まれで、鍛冶職人の男性と結婚されました。夫を49歳で亡くし、5人の子を育てるため地元の農協に勤め、家計を支えられました。現在は、子2人、孫8人、ひ孫16人、やしがごが5人おられます。この日は法光院市長も一緒に祝福しました。

知事に元気の秘訣を尋ねられた木浦さんは、「よく食べます」とハキハキした声で答えていました。100歳まで詩吟をやっていたが、現在は、縫い物が趣味とのこと。木浦さんに今回の感想を伺うと、「長生きしたらいいことがあって嬉しい。人生に悔いはありません」と答えてくれました。

9月15日現在、木浦さんは県内で4番目の高齢者です(県内最高齢は高知市の女性で111歳、男性の最高齢は土佐町の107歳)。



## 祝100歳 これからも元気で

9月21日・24日、市長が100歳になられた方の自宅などを表敬訪問し、内閣総理大臣からの祝状と記念品、香美市からの祝い金を贈り、長寿をお祝いしました。

今年度、香美市では19名の方が100歳を迎えられました。内訳は、男性4名、女性15名となっています。日本全体では、今年度の100歳高齢者表彰の対象者は9月1日現在で43,633人(前年度比+1,831人)です。県内では、今年度に443名の方が100歳を迎えられました。

香美市では、9月15日現在、100歳以上の方が41名おられます。これからもお元気で長生きしてください。



▲祝状を手にする中越墨江さん。家族や施設の方々に囲まれ、にぎやかなお祝いとなりました。

## 物部川源流域に感謝米贈呈

9月8日、奥物部ふれあいプラザで、山田堰井筋土地改良区から感謝米が贈られました。

同改良区は、物部川から取水し香美市・南国市・高知市の農地に配水している農業団体です。日々農業を営むことができるのは源流域に暮らす方々が地域の自然や山の管理をしていてくれるお陰であるという感謝の気持ちをお米に託したもので、昨年度から取り組んでいます。

今年度は、物部川の源流域である、物部町の久保・平井・笹上・笹下・五王堂・大西・南池・間々・黒代の集落107世帯へ、民生委員さんの協力を得て、新米3kgの米袋が届けられました。



▲民生委員さん達と山田堰理事長(左から1人目)・職員(左から4人目)

## 図書館だより

市立図書館



◆kamicaポイントが貯まります！  
図書館でボランティア活動をしていただいた方に、1日1回を上限に50ポイントをかみかへ付与します。

【作業日】毎週水曜日 10時～12時、14時～17時の間でお構わない時間(1～2時間程度)  
【作業内容】背ラベルの貼り替え※ボランティア保険に加入(保険料は市負担)。

◆お問い合わせ先  
本館 ☎53・0301  
香北分館 ☎52・8080

◆香北分館リニューアルオープン  
11月2日(火)、市立図書館香北分館が基幹集落センター1階へ移転オープンします。市産材を使用した書架やテーブルを新たに導入しています。木のぬくもりあふれる香北分館へご来館ください。

読書ルー No.008  
私のあそび  
香美市立図書館ボランティア 島村万紀さんのオススメ  
言の葉連想辞典 あわい 著

テーマごとに言葉を分類した辞典。テーマをイメージした柔らかなイラストが描かれていて、ゆったりとした気分でページをめくりたくなります。ティーンズラベルの本ですが、大人でも未知の言葉に出会い、勉強になり、そして出会ったきれいな言葉を使いたくなりました。

## Pick Up

清少納言を求めて、フインランドから京都へ  
ミア・カンキマキ著  
著者は憧れをこめて清少納言を『セイ』と呼ぶ。長期休暇制度を利用して、『枕草子』を研究する旅へ。京都の町はふとした瞬間に、著者を平安時代に連れて行く。



チャンキー松本のチョコチョコ切りえ教室  
チャンキー松本 著  
ハサミと折り紙があればすぐできる切り絵を、楽しく教えてくれる一冊。さっそく作ってみてください。似顔絵もたくさん紹介。



## 香美市森林環境税活用事業

# かみんぐBABY木のギフト

『木のギフト』お便り紹介  
蓮くん(左)、暖くん(右)  
二人とも物をしっかりつかめるようになったので、そろそろ木のおもちゃデビューかなと思って渡してみたところ、文字通り食いついていました！  
素敵なプレゼントをありがとうございました。



※香美市から木のギフトを受け取られた皆さんからのご感想、写真を募集しています。  
投稿者の氏名、写真、写真に映っている方の名前(ペンネームで構いません)、感想を、下記メールアドレスまでお送りください。

『ぷらっとホームMoku』のご協力により、南国市十市パークタウン内で木のギフトを手にとってご覧いただけるようになりました。

←『ぷらっとホームMoku』の場所はこちらをご覧ください

香美市の赤ちゃんに木のギフトをプレゼントしています。詳しくは、新生児訪問の際にお渡しするパンフレットまたは、香美市ホームページ内の特設ページ(右のQRコード)をご覧ください。  
【問い合わせ先】農林課林政班 ☎52-9283 [rinsei@city.kami.lg.jp](mailto:rinsei@city.kami.lg.jp)